

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	教育・青少年
		基本方針	3. 学校教育の充実
施策番号	3-01-①		
施策名	教育内容の充実		

施策の概要

児童生徒の学力の実態や学習状況、学校を取り巻く環境等をふまえ、質の高い授業づくり、創造的で特色ある教育活動づくり、思考力の育成を図る取り組み、学習習慣の定着を図る取り組み等により、児童生徒の確かな学力向上をめざします。

成果指標(単位)	学校評価「学校が楽しい(%)」と「授業がよくわかる(%)」の平均(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	89.5	90.5	91.0
実績値	90.7	89.1	90.4	89.3

成果指標実績に対するコメント

「学校が楽しい」90.9%、「授業がわかる」87.7%の平均として89.3%となり、目標値は達成できなかったものの、近い値を得ることができた。

施策の達成度評価

「やってみてわかる」といった体験的な学習指導や「友だちと対話して学ぶ」といった協働的な学習指導などに取り組み、子ども一人ひとりに丁寧に関わるなど、事業の特質を生かした取組をさらに充実させる。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

ICTの活用や英語教育の充実、読書活動の推進等による子どもの確かな学力の育成が、社会からの要請としてこれまで以上に必要となってくる。このため、少人数学級編制指導教員配置事業をはじめとする加配教員配置事業やICTの活用、読書活動の推進等により、一人ひとりの子どもに寄り添いながらの学習指導や体験的な活動を実施する。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

学級編制に係る県基準が変更され、平成27年度から小中学校のすべての学年において35人学級が実現できるようになった(1学級20名以上の場合に限る)。また、小中学校にタブレット型パソコンを導入し、ICT教育環境の整備が進んだ。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
小学校少人数学級編制事業	学校教育課	○	1学級35人以内を基準とする少人数の学級編制ができ、きめこまかな指導、一人ひとりを大切にされた指導ができています。
子ども読書活動推進事業	学校政策推進課	○	民間委託の学校司書の配置や図書ボランティアにより、学校の図書館が読書センターや学習・情報センターとして機能している。

## ■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
教育委員会運営事業	教育総務課
教育委員会事務局運営事業	教育総務課
中学校体育推進事業	スポーツ保健課
小学校体育推進事業	スポーツ保健課
子ども読書活動推進事業	図書館 生涯学習課
青少年美術展覧会開催事業	学校政策推進課
科学発表展覧会開催事業	学校教育課
教育研究推進事業	学校教育課
児童会・生徒会活動推進事業	学校教育課
体験実践活動推進事業	学校政策推進課
学校運営支援事業	学校教育課 学校政策推進課
学力向上重点事業	学校教育課 学校政策推進課
教育調査研究事業	学校教育課 学校政策推進課
学びの教室開催事業	学校教育課
学校改革推進事業	学校政策推進課
教科担任制加配教員配置事業	学校教育課
大規模中学校加配教員配置事業	学校教育課
学校ICT推進事業	学校政策推進課
自主活動学級開設事業	学校教育課
同和教育指導推進事務	学校教育課
人権教育推進事業	学校教育課
中学校文化部活動推進事業	学校教育課
学事管理事務	学校教育課
学校基本調査費	学校教育課
校務情報化推進事業	学校政策推進課
コミュニティ・スクールくさつ推進事業	学校政策推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
分野	教育・青少年
基本方針	3. 学校教育の充実

施策番号	3-01-②
施策名	教職員の資質向上

施策の概要

教育委員会による指導・支援およびスキルアップアドバイザーの派遣や教育研究所の講座、研究奨励等のほか、各学校における校内研修等を充実し、教職員相互の学び合いにより指導力の向上を図ります。

成果指標(単位)	研修満足度(受講者による満足度4段階評価、上位2段階の割合)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		96	96	96
実績値	96	96	95	99

成果指標実績に対するコメント

研修満足度の実績値は100%に近い。学校教育に対する社会からの要請や複雑化する子どもをとりまく教育環境についての対処等、研修課題は常に新たに設定される。学校を取り巻く課題に適切に向かい合い、研修課題を設定することが求められる。

施策の達成度評価

研修等の実施により、教職員の力量を高めるための一定以上の効果は上がっているものと考えられる。さらに、より多くの受講者を募り、受講者の期待に沿う内容を設定することが求められる。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

ICT教育や英語教育(小学校においては外国語活動)、道徳教育等、社会からの要請に応えるべく、教職員への各種研修を実施していく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
スキルアップアドバイザー配置事業	学校教育課 (教育研究所)	○	若手教員を中心として、実践に基づいた研修ができています。
教職員研修事業	学校教育課 (教育研究所)	○	演習を中心とする研修により、実践力を高めることができた。
講座開設事業	学校教育課 (教育研究所)	○	教育研究所主催の講座参加者の満足度は高い。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
教育研究所運営事務	学校教育課

成果達成度の表示について  
 ◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待通りの成果があった  
 △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	教育・青少年
		基本方針	4. 学校施設の整備
施策番号	3-02-①		
施策名	学校施設・設備の充実		

施策の概要

老朽化が進む小中学校の施設・設備の計画的な改修・更新を図るとともに、非構造部材の耐震対策を含めた点検・修繕等の維持管理に努めます。また、必要に応じて施設の新・増築を進めます。

成果指標(単位)	小中学校の大規模改修計画の進捗率(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		61	85	100
実績値	29	52	75	100

成果指標実績に対するコメント

計画通り、笠縫小学校体育館および新堂中学校校舎棟の大規模改造工事を実施できたことにより、目標値を達成できた。

施策の達成度評価

計画通り、大規模改造工事を実施することができた。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

老朽化した校舎については計画的に改修工事を実施していくとともに、校舎棟の非構造部材について順次、耐震改修を進めていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
小学校大規模改造事業	教育総務課	○	計画通りに改修を実施した。
中学校大規模改造事業	教育総務課	○	計画通りに改修を実施した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
小学校管理運営事業	教育総務課
小学校施設維持管理事業	教育総務課
小学校教育教材整備事業	教育総務課
小学校校舎等整備事業	教育総務課
中学校管理運営事業	教育総務課
中学校施設維持管理事業	教育総務課
中学校教育教材整備事業	教育総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	教育・青少年
		基本方針	5. 児童・生徒の支援体制の充実
施策番号	3-03-①		
施策名	生徒指導・教育相談体制の整備		

施策の概要

中学校区の小中学校間における生徒指導の連携をいっそう進めるとともに、子ども一人ひとりの思いや願いに寄り添った教育相談を行います。

成果指標(単位)

学校評価「問題行動等の解決に対して組織的に取り組んでいる」(5段階評価)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	4.0	4.0	4.0
実績値	3.8	3.8	3.9	4.1

成果指標実績に対するコメント

学校における生徒指導や教育相談に関わる事案については、すべての学校が組織的に対応している。外部の関係機関から学校への人的支援や専門的見地からの助言、協力等により、短期的に解決していることが多いが、継続的かつ長期的な取組を必要とする場合もあり、見守りや配慮を継続している事案もある。

施策の達成度評価

子どもを取り巻く環境すべてを見たうえで、関係機関や専門家からの指導・助言、協力・支援等を活かした組織的な対応をすることで、問題の早期解決が可能となってきた。見守りや配慮を継続する場合についても、組織的な対応や関係機関との連携が求められる。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

生徒指導事案や教育相談事案について、関係機関や専門家からの指導・助言、協力・支援等のさまざまな手法を学校の実態に応じて活用するとともに、組織として適切な対応をしていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

いじめ防止対策推進法の施行や草津市いじめ防止基本方針の策定により、教職員のいじめに対する意識の向上が図られた。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
学校問題サポートチーム運営事業	学校教育課 (教育研究所)	○	早期に対応策を講じて対処することで、事態を収束させた。
中学校生徒指導主事活動推進事業	学校教育課	○	問題行動等に係る関係機関、学校間の連携がスムーズに図れた。
学校教育支援教員配置事業	学校教育課	○	不登校等に関わる学校間連携や、児童生徒への相談体制の充実が図れた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
生徒指導推進事務	学校教育課
学校支援対策推進事業	学校教育課
外国人児童生徒教育支援事業	学校教育課

成果達成度の表示について  
 ◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待どおりの成果があった  
 △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	教育・青少年
		基本方針	5. 児童・生徒の支援体制の充実
施策番号	3-03-②		
施策名	安全で安心な教育環境の確保		

施策の概要

学校生活における児童・生徒の様々な活動が、安全で安心な環境のもとで展開されるよう、地域住民の御協力のもと、健やかな学校生活づくりを支援します。

成果指標(単位)	「学校が楽しい」と感じている児童生徒の割合(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		91.0	92.0	92.0
実績値	91.8	90.8	91.6	90.9

成果指標実績に対するコメント

児童生徒への意識調査の結果、「学校が楽しい」と答えた児童生徒の割合は、過去3年間の推移をみると1%の範囲で増減しつつも、90%台を維持している。目標値を達成するため、さらなる向上を目指す必要があるが、各事業の成果を児童生徒も実感できているものとする。

施策の達成度評価

通学路対策事業をはじめ、学校保健の推進や就学援助など、学校生活を安心して送るための各種施策を実施したことで、安全で安心な教育環境を確保することができた。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

児童生徒の安全で安心な環境の確保を進めるためには、通学路交通安全対策実施プログラムに基づく安全対策の実施や、スクールガードなど地域住民との連携強化が必要である。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
通学路対策事業	スポーツ保健課	○	関係機関とともに通学路合同点検を実施し、子どもたちの安全対策に取り組んだ。
給食センター管理運営事業	学校給食センター	○	安全で安心かつ栄養バランスのとれた学校給食の提供に取り組んだ。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
校医等配置事業	スポーツ保健課
児童・生徒等健康診断事業	スポーツ保健課
就学時健康診断事業	スポーツ保健課
学校環境衛生管理事業	スポーツ保健課
学校保健推進事務事業	スポーツ保健課
学校保健推進養護教諭配置事業	スポーツ保健課
日本スポーツ振興センター負担金事務	スポーツ保健課
地域ぐるみの学校安全推進事業	スポーツ保健課
児童・生徒安全対策事業	スポーツ保健課
学校災害賠償補償保険事務	スポーツ保健課
学校給食材料購入事業	学校給食センター
児童通学支援事業	学校教育課
修学援助資金給付事業	学校教育課
児童就学援助費支給事務	学校教育課
生徒就学援助費支給事務	学校教育課
通学区域管理事務	学校教育課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。



■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	教育・青少年
		基本方針	5. 児童・生徒の支援体制の充実
施策番号	3-03-③		
施策名	特別支援教育の充実		

施策の概要

教育委員会と学校が連携し、特別な支援を要する児童・生徒のよりよい教育をめざすとともに、各学校の特別支援教育の推進体制の充実やすこやかサポート支援員の配置および有効活用を進めます。

成果指標(単位)	「学校が楽しい」と感じている児童生徒の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	91.0	92.0	92.0
実績値	91.8	90.8	91.6	90.9

成果指標実績に対するコメント

児童生徒への意識調査の結果、「学校が楽しい」と答えた児童生徒の割合は、過去3年間の推移を見ると1%の範囲で増減しつつも、90%台を維持している。教員や支援員が、特別支援教育の視点に関する個別の支援を計画的に行うことにより、児童生徒がスムーズに学習に取り組むことができるようになっている。

施策の達成度評価

小中学校において、学校すこやかサポート支援員が、支援を要する児童生徒に対して、一人ひとりの課題を克服するため支援を行っている。言語障害や発達障害のある児童生徒に対しては、「ことばの教室」や「通級指導教室」の指導員がきめ細かな指導を行っている。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

専門家や指導員による特別支援教育に係る巡回訪問を行い、教職員の資質向上を図る。支援を要する児童生徒の増加や多様化に対応していくために、教室アシスタント(平成29年度より、学校すこやかサポート支援員から名称変更)を確保しながら、研修を継続し、資質向上を図る。数年先を見据え、増加する保護者等のニーズに対応していくための施設の整備等に向けての検討を継続していく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

各小中学校における個別指導計画の作成。専門家による小中学校への巡回相談。特別支援教育コーディネーターや特別支援学級担任、学校すこやかサポート支援員に対する研修会の実施。学校すこやかサポート支援員72名(市内小中学校合計)の配置。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
特別支援教育運営事業	学校教育課	○	教員等が支援を必要とする児童生徒に対する支援方法を学び、実践に生かすことができた。
学校すこやかサポート支援員配置事業	学校教育課	○	支援を必要とする児童生徒が安心して学校生活を送れるようになった。
やまびこ教育相談室運営事業	学校教育課 (教育研究所)	○	不登校傾向の生徒に改善が見られた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
障害児教育支援委員会運営事業	学校教育課
小学校特別支援教育就学奨励事業	学校教育課
中学校特別支援教育就学奨励事業	学校教育課

成果達成度の表示について  
 ◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待どおりの成果があった  
 △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	教育・青少年
		基本方針	6. 青少年の健全育成
施策番号	3-04-①		
施策名	青少年教育の充実と社会参加の促進		

施策の概要

多様化する青少年の問題に対応する青少年への教育や啓発の充実を図るとともに、少年センター等との連携により、問題解決のための取り組みを地域ぐるみで展開します。

成果指標(単位)	青少年にかかる相談件数(件)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	700	700	700	700
実績値	840	704	984	863

成果指標実績に対するコメント

相談・補導活動等の事業により青少年の健全育成に一定の成果は得られている。平成28年度も相談件数は基準値を超えている。学校をはじめとした関係機関との連携がスムーズに進むようになり、効果的な相談活動が実施できた。

施策の達成度評価

県、警察等の関係機関、補導委員会等関係団体との連携・協力により相談活動、補導活動、少年への支援活動などに取り組めた。あすくる草津通所の青少年の増加に加え、継続相談および不定期の通所少年も増加していることから、引続き積極的に青少年の健全育成・非行防止に取り組んでいく。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

相談業務において、相談内容が多岐にわたり、保護者からの相談も増加している。そのため、平成29年度より臨床心理士を1名増員した。今後も継続して取り組む。また、関係機関、団体等との連携を更に強化し、非行の未然防止を中心に取り組む。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

警察および学校関係者との連携による補導啓発活動の積極的な取り組みにより、補導、犯罪少年が減少傾向にある。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
少年センター管理運営事業	生涯学習課	○	カウンセラーへの相談が増加した。また、街頭補導活動を計画的に実施できた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

- 成果達成度の表示について
- ◎ 期待を超える成果があった
  - 期待どおりの成果があった
  - △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。



■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「人」が輝くまちへ
		分野	教育・青少年
		基本方針	6. 青少年の健全育成
施策番号	3-04-②		
施策名	青少年の健全育成に向けた活動への支援		

施策の概要

青少年の健全育成を図るため、地域主体による少年団体活動や青少年育成活動、青年国際交流等の支援・促進を図ります。

成果指標(単位)	青少年健全育成事業への参加者数(人)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		800	800	800
実績値	762	920	862	816

成果指標実績に対するコメント

青少年の主張発表大会や育成大会、みんなでトーク、市青少年健全育成団体指導者研修会などの青少年健全育成事業への参加実績は、前年度から若干の減少はあったが、青少年の健やかな成長への願いが形となり、結果として目標値を上回った。

施策の達成度評価

青少年育成市民会議の支援を通じて、青少年の健全育成を目的とした諸事業を実施した。その結果、青少年の健全育成について市民の方への啓発や意識を高めることができた。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

青少年の健全育成を図るために、青少年育成活動団体への支援や青年国際交流事業等の事業の活性化を行う。また、多様化する青少年の問題に対応するため、各関係機関と連携をさらに深める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
青少年育成活動事業	生涯学習課	○	主張発表大会等の各種事業を実施することにより、青少年の健全育成に寄与することができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
青少年教育推進事業	生涯学習課
成人式開催事業	生涯学習課
青年国際交流事業	生涯学習課
青少年対策推進事業	生涯学習課

成果達成度の表示について  
 ◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待どおりの成果があった  
 △ 期待未満の成果であった  
 ※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。